

佐々木歯科医院のセミナーを受けて

先日は、貴重なお時間を頂き有難うございました。

今回の見学を通じて強く感じたことは、大田先生、佐々木先生をはじめ、スタッフの方々の一体化した想いです。常に患者さんの立場に立つということ、患者さんの健康を守ること。こうした確固たる信念を持ち、患者さんに真摯に向き合う姿勢に、深く感銘を受けました。また、佐々木歯科医院の方々の間には確立した連携を感じました。スタッフ同士の気遣いや思いやり、感謝の心が医院全体の雰囲気につながり、患者さんに伝わっているように感じました。一人一人が率先して助け合うという姿勢を拝見し、私自身も仕事をする上で、“当たり前が、当たり前でない”という気持ちを持ち続けたいと強く思います。

そして、佐々木先生や受付の方々がおっしゃっていた「受付は、医院の顔である。そして、患者さんの声を拾う役目がある。」という言葉が今でも胸に響いています。

受付は、患者さんが望んでいることを的確に汲み取り、その声を先生や衛生士の方々に届ける重要な役割を果たしているということ、私の対応次第で大切な患者さんを不安にさせてしまうかもしれないという大きな責任があるということ、改めて感じました。

緊張状態で医院見学に臨んだ私でしたが、佐々木歯科の方々の明るい挨拶にはじまり、対応の温かさに触れていくうちに、すぐに不安が取り除かれました。そして帰る頃には“また佐々木歯科の方々にお会いしたい”という気持ちが生まれていました。こうした“また”という気持ちを生む力は、受付にとって大変重要なことであると感じます。星野歯科の受付という立場として、“また星野歯科に行きたい”と患者さんに思ってもらえる空間をつくるためには、患者さんの信頼を得なければなりません。そして、信頼を得るには、今まで以上の努力が必要であると強く感じました。今まで以上に、感謝の心、思いやりの心、向上心をもって日々の業務に取り組みます。そして院内外ともに信頼してもらえるような存在となり、星野歯科と患者さんの架け橋となりたく思います。

自分自身の役割を再認識し、見つめ直す機会を与えて下さった、大田先生、佐々木先生をはじめスタッフの方々、星野先生に感謝しております。有難うございました。

受付 森 寛子